

製品名: CLASP1 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84516

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.71mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	169 kDa

抗原情報

遺伝子名	CLASP1
別名	clasp1; hOrbit1; MAST1;;CLASP1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q7Z460
免疫原	ヒト CLASP1 由来の合成ペプチド

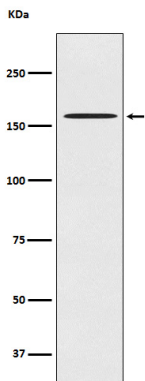
背景

微小管プラス端追跡タンパク質。動的な微小管の安定化を促進する。トランスゴルジ体ネットワーク (TGN) 由来の非中心体微小管

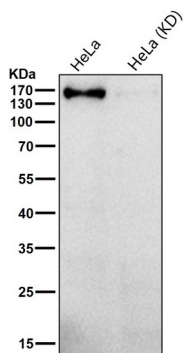
の核形成に關与する。遊走細胞において、細胞質微小管配列を細胞先端に向けて分極させるのに必須である。細胞表層で作用し、ERC1 と PHLDB2 からなる表層プラットフォームに微小管プラス端を結合させることで、脱重合微小管の救済頻度を高めると考えられる。

研究分野

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の CLASP1 発現のウェスタンプロット解析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。